

NTT東日本東京支店グループ環境方針

[基本理念]

NTT東日本東京支店グループは、地球環境の保全が人類共通の最重要課題の一つであることを認識し、全ての企業活動において、社員一人ひとりが環境保全につとめ、より良い企業を目指します。

[基本方針]

NTT東日本東京支店グループは、企業活動が都市環境に影響を与えることを認識し、「NTT東日本地球環境憲章」を遵守し、ICTサービスの提供を通して、「環境先進都市東京」の実現に向け、以下の方針に基づき環境活動を推進します。

1. 法規制の順守

環境に関する法規制や、自主的に受け入れを決めたその他の要求事項を順守し、環境汚染の予防に努めます。

2. 環境負荷の低減

(1)ICTサービスの推進を積極的に行い、お客さまと社会全体の環境負荷の低減に貢献し、温暖化防止に努めます。

(2)事業活動におけるエネルギー増大の問題を重要と捉えて、電気通信設備の効率的な運用を含めた、省エネルギーを推進します。

(3)業務の効率化を行い、環境負荷低減を図ります。

(4)オフィス活動における省資源、廃棄物の分別及び3R(リデュース・リユース・リサイクル)を推進します。

3. 環境マネジメントシステムの維持・改善

環境マネジメントシステムのPDCAを活用し、環境活動を行うことにより、継続的な改善に努めます。

4. 社員一人ひとりが、業務の内外によらず日常生活の環境負荷を認識し、自分にできる身近なことから行動ができるよう、自覚を促す環境教育を実施します。

5. 全ての事業活動が生物多様性に影響を与えていることを認識し、生物多様性への影響を低減するとともに、生物多様性に貢献する活動を推進します。

この環境方針は全社員に周知すると共に、社外に開示します。

2012年9月3日

東日本電信電話株式会社
常務取締役 東京支店長

加賀谷 卓